

トラック協会は事故防止・交通安全、環境及び災害時緊急輸送対策に取り組んでいます

トラック奈良

2019
(平成31年)

3

No.299



不退寺（業平寺）



公益社団法人 奈良県トラック協会

<http://narata.or.jp>



| | |
|---------------------|---|
| 優良事業所表彰式・優秀運転者顕章伝達式 | 2 |
| 人材確保及び労務管理対策セミナー | 4 |
| 足型ストップマーク普及 | 6 |
| Gマーク【新規】認定先インタビュー | 8 |



| | | |
|--------------------|------------------------------|----|
| ■ 奈良運輸支局から | 奈良運輸支局からのお知らせ …………… | 10 |
| ■ 全ト協から | 第104回 トラック運送業界の景況感(速報) …………… | 11 |
| | 軽油価格調査集計表(2018年12月) …………… | 15 |
| ■ 奈ト協から | 3月・4月の行事(予定)表 …………… | 16 |
| | 適正化事業・巡回指導報告書 …………… | 17 |
| | 事業用自動車事故事例No.42 …………… | 18 |
| | KIT事業の案内 …………… | 19 |
| ■ 近畿交通共済から | 近畿交通共済からのお知らせ …………… | 20 |
| ■ 奈良県警察本部から | 奈良県警察本部からのお知らせ …………… | 21 |
| | 近畿運輸局自動車関係功労者表彰式 …………… | 22 |
| | 交通安全セミナー …………… | 23 |

優良事業所表彰式・優秀運転者顕章伝達式

日時：平成31年2月7日(木) 午前10時30分～
場所：奈良県トラック会館



▲祝辞を述べる松尾支局長

4事業所と15名の方を表彰

式では森本会長が「トラック運送業界は今年、長時間労働の是正や労働条件の改善に取り組んでいる。本日、受賞されるみなさんは、今後とも安全を最優

先し、トラック運送業界の発展のために、さらなる活躍を期待したい」とあいさつ。来賓の近畿運輸局奈良運輸支局松尾武文支局長は「トラック業界のさら

なる発展のためには輸送の安全の確保が必要不可欠。本日の表彰を契機にさらなる安全、安心に向けてご尽力をいただきたい」と祝辞を述べました。

優良事業所表彰式

平成30年1月から12月の適正化事業指導員による巡回指導において、評価が「A」、かつ「適」の判定が95%以上であった事業所に対して、公益社団法人奈良

県トラック協会会長より表彰するものです、4事業所が表彰されました。

〈優良事業所表彰（順不同）〉

グットライン株式会社 本社営業所
西濃運輸株式会社 奈良支店
株式会社モリタ陸運 本社営業所
株式会社マサミチ 本社営業所



▲優良事業所表彰受賞事業所の代表と松尾支局長（右から2番目）、右端は本田泰彦首席運輸企画専門官

優秀運転者顕章（金・銀）伝達式

トラック運送事業の運転者として、永きにわたり運転業務に従事し、その成績が優秀であった方々に、公益社団法人全日本トラック協会会長より表彰するもので、15名の方々が受章されました。

〈金十字章〉

20年以上、無事故無違反
2名受章

八尾光明 近畿運輸株式会社
鋤崎 登 西川運輸倉庫株式会社

〈銀十字章〉

10年以上、無事故無違反
13名受章

森本和也 植平物流サービス株式会社

| | |
|------|------------|
| 松村正和 | 株式会社川本カーゴ |
| 田上圭一 | 三幸運輸株式会社 |
| 田上 忠 | 同 |
| 山岡友樹 | 同 |
| 山下直樹 | 同 |
| 杉浦正彦 | 新口運送店 |
| 有麻昇吾 | 西川運輸倉庫株式会社 |
| 和田英生 | 同 |
| 八巻 練 | 原口運輸商事株式会社 |
| 國弘 武 | 福住運輸倉庫株式会社 |
| 藤田 隆 | 同 |
| 宮本佳昭 | 同 |



▲優秀運転者顕章（金十字章）受章者



▲優秀運転者顕章（銀十字章）受章者

平成30年度 人材確保及び労務管理対策セミナー

日時：平成31年2月12日(火) 午後1時30分～

場所：奈良県トラック会館 2階 研修室 参加：28社33名

人材不足の時代にいかに人材を確保し、定着させるかは業界の大きな課題です。働き方改革の流れの中での労務対策やドライバーの健康対策についても考えるセミナーです。



トラック運送事業者のための人材確保対策について

講師：日本PMIコンサルティング株式会社 代表取締役 小坂真弘氏



▲小坂真弘氏

人材不足の時に人の集まっている会社は、ほしい人材像を明確にして、人柄を重視して採用している。採用の手法については縁故採用とITがカギ。ドライバーの知り合いや友人を採用できたら定着しやすい。採用できて一定期間働いた人、また紹介してくれた人に祝い金や報奨金を出すのもいい。面接の際には履歴書と免許証の写真を比べて、あまりにも違う場合は注意。また、短期間に転職している人はすぐ辞める傾向にある。女性ドライバーを活用する場合に大切なのはソフト面の充実。子供の病気などで急な休暇にも対応できる柔軟な勤務体系やセクハラ対策は相談窓口を設けるなど

の整備が必須。高齢者の活用は健康管理のチェックが大切。点呼時に血圧をチェックし記録。異変があれば保健師に相談する。また、働き方改革は業界のコスト増の機会にならざるを得ない。社員、パート、契約社員を問わ

ず手当に格差をつけてはならない。また、労働時間を減らしても給料は減らさない、という流れになっている。社内を見直して満足度の高まる取り組みで人材不足を乗り切ってほしい。



トラック運送の労務管理と生産性向上について

講師：特定社会保険労務士 北潟秀晴氏



▲北潟秀晴氏

労務管理は経営者の自覚と社員への表明から始まる。物流業界の人手不足は労働時間が長い、早朝や深夜の勤務がある、事故の負担が直接ドライバーにくるなどが退職の主な原因で定着率が悪い。また、過労死の割合が高く、2018年から5年で脳・心臓疾患による過労死を20%削減する目標を業界として設定して

いる。こうした中で労働時間の管理と従業員の意識付けが大切になっている。そのためには、荷主との契約内容の改善を図り、有給休暇を5日付与する、効率の良い仕事への評価、歩合給を見直すなどの対策が必要。また、

時間外労働の上限規制の法改正を受けて36協定の届書が変更される。また、労使協調して賃金不払いにならないようルールづくりをしていただきたい。

中小企業の月60時間超の時間外労働に係る割増賃金率の引き上げ（猶予廃止）

- 中小企業に適用が猶予されていた月60時間超の時間外労働に係る割増賃金率の引き上げ（25%→50%）について、平成35年4月より猶予を廃止し、50%以上の割増賃金率の支払いを義務づけ。

| | | （現在） | | （改正後） | |
|------|-----------------------------------|---|-------|---|-------|
| | | 月60時間超の残業割増賃金率 大企業は 50% 中小企業は 25% | | 月60時間超の残業割増賃金率 大企業、中小企業ともに 50% ※中小企業の割増賃金率を引上げ | |
| | 1か月の時間外労働 1日8時間・1週40時間を超える労働時間 | 1か月の時間外労働 1日8時間・1週40時間を超える労働時間 | | 1か月の時間外労働 1日8時間・1週40時間を超える労働時間 | |
| | | 60時間以下 | 60時間超 | 60時間以下 | 60時間超 |
| 大企業 | | 25% | 50% | 25% | 50% |
| 中小企業 | | 25% | 25% | 25% | 50% |

トラックドライバーの健康課題と対応について

奈良産業保健総合支援センター 保健師 上坂聖美氏



▲上坂聖美氏

プロドライバーの健康上の問題点は高血圧や心疾患のリスクが非常に高いこと。心臓疾患で亡くなる人は事務職の3倍。タバコが原因で脳・心臓疾患になる可能性が高い。自覚症状が大事なので血圧に注意して、減量と減塩に取り組んでいただきたい。減塩のコツは、香辛料や調味料は少なめで、外食や加工食

品を控えること。味噌汁は具たくさんがよく、めん類の時は、汁を半分は残すなど日常の食事に気を配ることが大切。運動と

バランスのよい食事と体重の管理をして、定期健康診断の受診で健康を守る心構えをもってほしい。

コンビニ利用のポイント

血圧上げる塩分を減らし・下げるカリウムを摂る



子どもの交通事故防止 足型ストップマーク普及

平成30年8月、奈良県交通安全母の会連合会の協力により4市3町に配布

上 牧 町



広 陵 町



高 取 町



香 芝 市



天 理 市



檀 原 市



奈 良 市





平成30年度

Gマーク(安全性優良事業所)【新規】認定先インタビュー

新規取得

近畿福山通運株式会社

新庄営業所

葛城市西室125-1、126-1



～門前点呼で車内もチェック～

毎朝の班長ミーティングの内容を全ドライバーに周知させ、事故事例から注意を促す。構内での作業は、後退時には必ず第三者が誘導し、スピードも10km以下に抑える。健康診断は年2回。産業医による有所見者への再診断などその後のケアにも注意を払う。ドライブレコーダーは毎日、本人を交えて第三者がチェックし指導のうえ、書面化。毎月の大坂支店での安全講習には交代で参加し、2年に1回、全社での安全大会がある。毎週月曜日の門前点呼では車内が整頓されて余計なものが置かれていないか服装が整っているかなどもチェックしている。(所長 森本守)

やまと運輸株式会社

橿原営業所

橿原市出合町45番地



～事故事例などその都度、周知～

毎日の朝礼で注意事項を伝えるほか、気になることや取引先の声を受けての個人講習は随時行う。1ヵ月に1回の安全講習のほか、他社の事故事例など、何か情報を得たときはその都度全ドライバーを集めてのミーティングで注意を喚起。半年に1度開催される無事故無違反運動には全員で取り組む。健康診断は年1回、有所見者には受診を勧める。点呼時には伊達所長が飲酒、睡眠など健康面の指導も行っている。

(所長 伊達正秀)

三幸運輸株式会社
磯城郡田原本町千代1101-305号
奈良営業所



～アクセスチェッカーを活用～

毎年、年間の重点課題を設定し、月々のテーマを設けている。1月は車両点検の充実。重点課題に沿ってミスやイレギュラーな事態を共有する。毎月1回の班会議ではDVDで事故事例を見ながら対策を検討。年1回、アクセスチェッカー（運転技能シュミレーション）で各ドライバーのハンドルさばきやブレーキのクセなどを点検。無呼吸症候群の診断を受けたドライバーには治療を指導して日中の眠気予防などもこころがける。夏と冬には大阪で合同安全会議を開催。半期ごとのふりかえりで、事故事例をもとに反省点を次にいかせるよう話し合うという同社の今年のスローガンは「日々進化」。

(所長 田谷学)

奈良運輸支局からのお知らせ

毎年3月末は、決算期や自動車税の賦課期日の終期等による影響を受け、自動車の検査・登録の各種申請が、窓口集中します。

この時期は、申請者の皆さま方には長時間お待ちいただくなど大変ご迷惑をおかけすることとなります。

このような状況を緩和するため、自動車の移転登録（名義変更）や抹消登録（廃車）等の各種手続き及び検査につきましては、できるだけ早期に済まされるようお願いいたします。

登録及び検査関係の案内につきましては、ヘルプデスク「050-5540-2063」（音声又はFAXサービス）により24時間行っています。

また、近畿運輸局ホームページ「<http://www.tb.mlit.go.jp/kinki/>」で、各種手続き案内を掲載していますのでご利用ください。

近畿運輸局奈良運輸支局

第104回 トラック運送業界の景況感（速報）

第104回

トラック運送業界の景況感（速報）

平成30年10月～12月期

平成30年10月～12月期は、米中貿易摩擦や世界経済の失速懸念から、大企業・製造業の景況感（日銀短観）は横ばいで推移したが、製造業・非製造業ともに先行き悪化を見込んでいる。

こうしたなか、トラック運送業では、労働力の不足感が一段と強まったものの、働き方改革への対応や人材定着に関する意識向上を背景に、所定外労働時間が減少傾向となった。一方、収益面では営業収入（売上高）の増加が寄与することで、営業利益（宅配を除外）及び経常損益は改善した。その結果、景況感の判断指標は▲4.8となり、前回（▲14.8）から10.0ポイント改善した。

なお、今後の見通しは、労働力不足による人件費上昇、燃料価格の高止まり等が影響し、経常損益は悪化（▲3.1ポイント）することが見込まれるため、景況感の判断指標は今回から7.9ポイント悪化し、▲12.7となる見込みである。

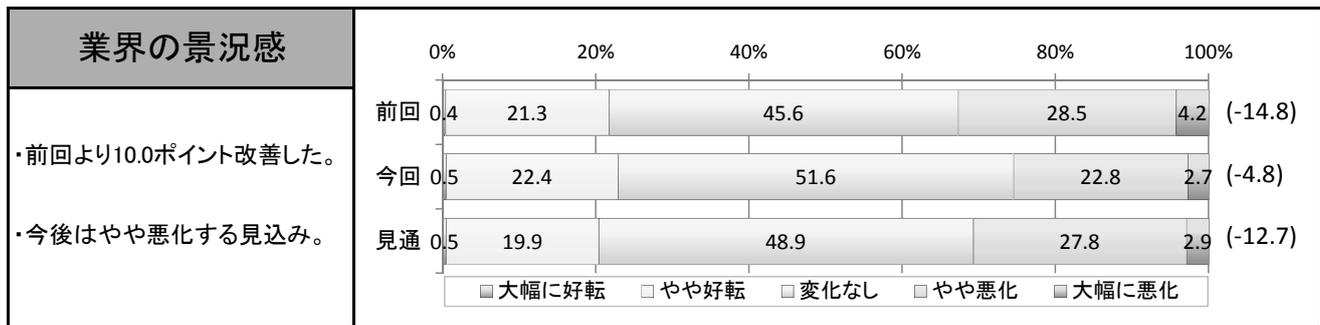
詳細は（公社）全日本トラック協会のホームページをご覧ください。

◆全日本トラック協会ホームページ

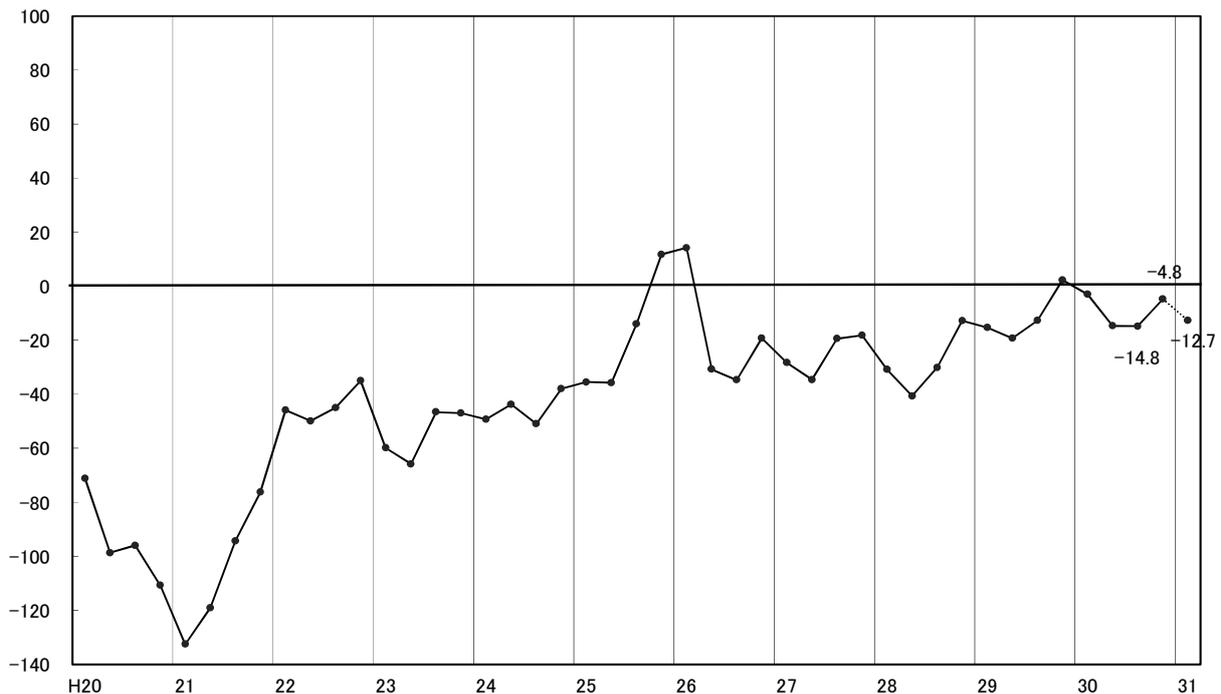
HOME > 会員の皆様へ > 調査・研究 > トラック運送業界の景況感（速報）

1 業界の景況感:今回(平成30年10月~12月期)の概況と今後の見通し

| | |
|--------|---|
| 今回の状況 | <ul style="list-style-type: none"> 業界の景況感は、「好転」とした事業者は22.9%(前回21.7%)、「悪化」とした事業者は25.5%(前回(32.7%)で、判断指標は▲4.8となり、前回(▲14.8)から10.0ポイント改善した。 |
| 今後の見通し | <ul style="list-style-type: none"> 業界の景況感の今後の見通しは、▲12.7(今回▲4.8)と7.9ポイント悪化する見込みである。 |



トラック運送業界の景況感の推移(H20以降)



(注1) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の上段は前回(H30.7月~9月期)の状況、中段は今回(H30.10月~12月期)の状況、下段は今後(H31.1月~3月期)の見通しを示す。いずれも前年同期比の回答である。

(注2) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の構成比は四捨五入のため、合計が100にならない場合がある。

(注3) 各グラフ(3段の横棒グラフ)右側にあるカッコ内は判断指数。各判断指数は、各設問の回答に対し、「大幅に増加・上昇・好転、労働力不足」は+2、「やや増加・上昇・好転、労働力不足」は+1、「横ばい0、やや減少・低下・悪化、労働力過剰」は-1、「大幅に減少・低下・悪化、労働力過剰」は-2の点数に置き換え、平均を100倍することにより各判断指数を算出している。

A(設問Aの回答者数) = a1+a2+a3+a4+a5 (設問Aの選択肢1~5の回答数の和)

指標 = $\{(+2 \times a1) + (+1 \times a2) + (0 \times a3) + (-1 \times a4) + (-2 \times a5)\} \div A \times 100$

2 共通の概況①:今回(平成30年10月～12月期)の状況と今後の見通し

| | |
|---------------|---|
| 今回の状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・実働率は7.5(前回▲2.9)と10.4ポイント改善、実車率は5.4(前回2.5)と2.9ポイント改善し、前回と比較して輸送効率は改善した。 ・採用状況は▲4.9(前回▲7.7)と2.8ポイント上昇したが、雇用状況(労働力の過不足)は96.4(前回92.9)と3.5ポイント上昇し、不足感が強くなった。 |
| 今後の見通し | <ul style="list-style-type: none"> ・実働率は▲1.4(今回7.5)と8.9ポイント悪化、実車率は▲1.2(今回5.4)と6.6ポイント悪化するなど輸送効率は悪化する見込みである。 ・採用状況は▲9.7(今回▲4.9)と4.8ポイント悪化することから、雇用状況(労働力の不足感)は108.0(今回96.4)と11.6ポイント上昇し、労働力の不足感は強まる見込みである。 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|------|------|-------------|------------|------------|------------|------|------|------|------------|------|------------|------|------|-------------|------|------|------------|
| 実働率 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・前回より10.4ポイント改善した。 ・今後は水準をやや下げる見込み。 | <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <tr> <td>前回</td> <td>0.8</td> <td>21.9</td> <td>54.4</td> <td>19.4</td> <td>3.5 (-2.9)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>1.7</td> <td>24.8</td> <td>54.8</td> <td>16.6</td> <td>2.0 (7.5)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>0.7</td> <td>19.7</td> <td>58.9</td> <td>19.0</td> <td>1.7 (-1.4)</td> </tr> </table> <p>■ 大幅に上昇 □ やや上昇 ■ 横ばい □ やや低下 ■ 大幅に低下</p> | 前回 | 0.8 | 21.9 | 54.4 | 19.4 | 3.5 (-2.9) | 今回 | 1.7 | 24.8 | 54.8 | 16.6 | 2.0 (7.5) | 見通 | 0.7 | 19.7 | 58.9 | 19.0 | 1.7 (-1.4) |
| 前回 | 0.8 | 21.9 | 54.4 | 19.4 | 3.5 (-2.9) | | | | | | | | | | | | | | |
| 今回 | 1.7 | 24.8 | 54.8 | 16.6 | 2.0 (7.5) | | | | | | | | | | | | | | |
| 見通 | 0.7 | 19.7 | 58.9 | 19.0 | 1.7 (-1.4) | | | | | | | | | | | | | | |
| 実車率 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・前回より2.9ポイント改善した。 ・今後は水準をやや下げる見込み。 | <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <tr> <td>前回</td> <td>0.6</td> <td>21.3</td> <td>60.2</td> <td>15.8</td> <td>2.1 (2.5)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>1.2</td> <td>21.9</td> <td>59.4</td> <td>16.1</td> <td>1.4 (5.4)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>0.5</td> <td>17.3</td> <td>63.8</td> <td>17.1</td> <td>1.2 (-1.2)</td> </tr> </table> <p>■ 大幅に上昇 □ やや上昇 ■ 横ばい □ やや低下 ■ 大幅に低下</p> | 前回 | 0.6 | 21.3 | 60.2 | 15.8 | 2.1 (2.5) | 今回 | 1.2 | 21.9 | 59.4 | 16.1 | 1.4 (5.4) | 見通 | 0.5 | 17.3 | 63.8 | 17.1 | 1.2 (-1.2) |
| 前回 | 0.6 | 21.3 | 60.2 | 15.8 | 2.1 (2.5) | | | | | | | | | | | | | | |
| 今回 | 1.2 | 21.9 | 59.4 | 16.1 | 1.4 (5.4) | | | | | | | | | | | | | | |
| 見通 | 0.5 | 17.3 | 63.8 | 17.1 | 1.2 (-1.2) | | | | | | | | | | | | | | |
| 採用状況 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・前回より2.8ポイント上昇した。 ・今後は水準をやや下げる見込み。 | <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <tr> <td>前回</td> <td>1.0</td> <td>19.8</td> <td>55.2</td> <td>18.7</td> <td>5.4 (-7.7)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.8</td> <td>19.2</td> <td>58.6</td> <td>17.0</td> <td>4.4 (-4.9)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>0.8</td> <td>18.8</td> <td>56.5</td> <td>17.3</td> <td>6.5 (-9.7)</td> </tr> </table> <p>■ 大幅に増加 □ やや増加 □ 変わらない □ やや減少 ■ 大幅に減少</p> | 前回 | 1.0 | 19.8 | 55.2 | 18.7 | 5.4 (-7.7) | 今回 | 0.8 | 19.2 | 58.6 | 17.0 | 4.4 (-4.9) | 見通 | 0.8 | 18.8 | 56.5 | 17.3 | 6.5 (-9.7) |
| 前回 | 1.0 | 19.8 | 55.2 | 18.7 | 5.4 (-7.7) | | | | | | | | | | | | | | |
| 今回 | 0.8 | 19.2 | 58.6 | 17.0 | 4.4 (-4.9) | | | | | | | | | | | | | | |
| 見通 | 0.8 | 18.8 | 56.5 | 17.3 | 6.5 (-9.7) | | | | | | | | | | | | | | |
| 雇用状況 (労働力の不足感) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・前回より3.5ポイント上昇した(不足感が強くなった)。 ・今後は水準を上げる見込み。 | <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <tr> <td>前回</td> <td>24.8</td> <td>44.6</td> <td>29.4</td> <td>1.0 (92.9)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>27.2</td> <td>43.6</td> <td>27.7</td> <td>1.5 (96.4)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>34.8</td> <td>40.1</td> <td>23.4</td> <td>1.7 (108.0)</td> </tr> </table> <p>■ 不足 □ やや不足 □ 適当 □ やや過剰 ■ 過剰</p> | 前回 | 24.8 | 44.6 | 29.4 | 1.0 (92.9) | 今回 | 27.2 | 43.6 | 27.7 | 1.5 (96.4) | 見通 | 34.8 | 40.1 | 23.4 | 1.7 (108.0) | | | |
| 前回 | 24.8 | 44.6 | 29.4 | 1.0 (92.9) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 今回 | 27.2 | 43.6 | 27.7 | 1.5 (96.4) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 見通 | 34.8 | 40.1 | 23.4 | 1.7 (108.0) | | | | | | | | | | | | | | | |

(注4)雇用状況については、上段は前回(H30.7月～9月期)の状況、中段は今回(H30.10月～12月期)の状況、下段は今後(H31.1月～3月期)の見通しを示しているが、前回及び今回は前年同期比ではなく「その期の状況」を、見通しは「前年同期比の見通し」を集計している。

3 共通の概況②: 今回(平成30年10月~12月期)の状況と今後の見通し

| | |
|---------------|---|
| 今回の状況 | <ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲11.0(前回▲9.2)と1.8ポイント減少し、貨物の再委託(下請運送会社への委託割合)は0.8(前回4.6)と3.8ポイント減少した。 営業利益の改善(宅配を除く)が寄与し、経常損益は▲11.0(前回▲23.8)と12.8ポイント改善した。 |
| 今後の見通し | <ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲17.3(今回▲11.0)と6.3ポイント減少する見込みであり、貨物の再委託は0.3(今回0.8)と0.5ポイント減少する見込みである。 経常損益は、労働力の不足、車両不足の影響を受け、▲14.1(今回▲11.0)と3.1ポイント悪化し、経常損益の水準は落込む見込みである。 |

| 所定外労働時間 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|------|-------|------|-------|---------|-------|----|----|-----|------|------|------|-----|---------|----|-----|------|------|------|-----|---------|-----|-----|------|------|------|-----|---------|
| <ul style="list-style-type: none"> 前回より1.8ポイント減少した。 今後は水準をやや下げる見込み。 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>1.0</td> <td>14.4</td> <td>61.0</td> <td>21.7</td> <td>1.9</td> <td>(-9.2)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>1.4</td> <td>14.4</td> <td>58.9</td> <td>22.4</td> <td>2.9</td> <td>(-11.0)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.7</td> <td>11.5</td> <td>59.1</td> <td>27.2</td> <td>1.5</td> <td>(-17.3)</td> </tr> </tbody> </table> | 項目 | 大幅に増加 | やや増加 | 横ばい | やや減少 | 大幅に減少 | 合計 | 前回 | 1.0 | 14.4 | 61.0 | 21.7 | 1.9 | (-9.2) | 今回 | 1.4 | 14.4 | 58.9 | 22.4 | 2.9 | (-11.0) | 見通し | 0.7 | 11.5 | 59.1 | 27.2 | 1.5 | (-17.3) |
| 項目 | 大幅に増加 | やや増加 | 横ばい | やや減少 | 大幅に減少 | 合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 前回 | 1.0 | 14.4 | 61.0 | 21.7 | 1.9 | (-9.2) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 今回 | 1.4 | 14.4 | 58.9 | 22.4 | 2.9 | (-11.0) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 見通し | 0.7 | 11.5 | 59.1 | 27.2 | 1.5 | (-17.3) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 貨物の再委託 (下請運送会社への委託割合) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 前回より3.8ポイント減少した。 今後も今回とほぼ同様の水準の見込み。 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>変わらない</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>2.7</td> <td>19.4</td> <td>61.0</td> <td>13.7</td> <td>3.3</td> <td>(4.6)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.0</td> <td>3.2</td> <td>94.9</td> <td>1.4</td> <td>0.5</td> <td>(0.8)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.0</td> <td>2.4</td> <td>95.9</td> <td>1.4</td> <td>0.3</td> <td>(0.3)</td> </tr> </tbody> </table> | 項目 | 大幅に増加 | やや増加 | 変わらない | やや減少 | 大幅に減少 | 合計 | 前回 | 2.7 | 19.4 | 61.0 | 13.7 | 3.3 | (4.6) | 今回 | 0.0 | 3.2 | 94.9 | 1.4 | 0.5 | (0.8) | 見通し | 0.0 | 2.4 | 95.9 | 1.4 | 0.3 | (0.3) |
| 項目 | 大幅に増加 | やや増加 | 変わらない | やや減少 | 大幅に減少 | 合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 前回 | 2.7 | 19.4 | 61.0 | 13.7 | 3.3 | (4.6) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 今回 | 0.0 | 3.2 | 94.9 | 1.4 | 0.5 | (0.8) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 見通し | 0.0 | 2.4 | 95.9 | 1.4 | 0.3 | (0.3) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 経常損益 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 前回より12.8ポイント改善した。 今後は水準を僅かに下げる見込み。 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に好転</th> <th>やや好転</th> <th>変化なし</th> <th>やや悪化</th> <th>大幅に悪化</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>1.0</td> <td>21.5</td> <td>36.7</td> <td>34.2</td> <td>6.5</td> <td>(-23.8)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.8</td> <td>26.1</td> <td>38.7</td> <td>29.7</td> <td>4.6</td> <td>(-11.0)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.7</td> <td>20.2</td> <td>46.0</td> <td>30.6</td> <td>2.5</td> <td>(-14.1)</td> </tr> </tbody> </table> | 項目 | 大幅に好転 | やや好転 | 変化なし | やや悪化 | 大幅に悪化 | 合計 | 前回 | 1.0 | 21.5 | 36.7 | 34.2 | 6.5 | (-23.8) | 今回 | 0.8 | 26.1 | 38.7 | 29.7 | 4.6 | (-11.0) | 見通し | 0.7 | 20.2 | 46.0 | 30.6 | 2.5 | (-14.1) |
| 項目 | 大幅に好転 | やや好転 | 変化なし | やや悪化 | 大幅に悪化 | 合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 前回 | 1.0 | 21.5 | 36.7 | 34.2 | 6.5 | (-23.8) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 今回 | 0.8 | 26.1 | 38.7 | 29.7 | 4.6 | (-11.0) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 見通し | 0.7 | 20.2 | 46.0 | 30.6 | 2.5 | (-14.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

【調査の概要】

平成5年3月より開始、以降3カ月ごとに実施。第104回調査は、平成31年1月1日に、モニターに対して調査開始、平成31年1月31日回収分までを集計。

| 特積 | 一般 | 回答事業者全体 |
|----|-----|---------|
| 78 | 575 | 589 |

※一部回答事業者の重複あり

軽油価格調査集計表(2018年11月)

平成30年12月25日現在
(公社)全日本トラック協会

2018年11月

単純集計表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

| | スタンド平均 | ローリー平均 | カード平均 |
|--|--------|--------|--------|
| | 112.97 | 102.65 | 110.85 |

2018年11月

元売別集計表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

| 元売名 | スタンド平均 | ローリー平均 | カード平均 |
|---------------|--------|--------|--------|
| J X T G エネルギー | 107.95 | 102.75 | 111.48 |
| 出光 | 114.00 | 104.62 | 108.41 |
| | | | |
| 昭和シェル | 127.53 | 102.29 | 106.85 |
| | | | |
| エクソンモービル | | | |
| | | | |
| キグナス | | 103.80 | |
| | | | |
| コスモ | 107.40 | 100.89 | 110.90 |
| その他 | 112.13 | 103.58 | 111.96 |

2018年11月

月間購入量別集計表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

| 月間購入量 | スタンド平均 | ローリー平均 | カード平均 |
|----------------|--------|--------|--------|
| 30キロリットル未満 | 113.51 | 102.94 | 111.90 |
| 30～50キロリットル未満 | 105.30 | 102.90 | 103.67 |
| 50～100キロリットル未満 | | 100.86 | 107.00 |
| 100キロリットル以上 | | 101.91 | |

2018年11月

支払期限別集計表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

| 支払期限 | スタンド平均 | ローリー平均 | カード平均 |
|----------|--------|--------|--------|
| 30日未満 | 117.15 | 101.89 | 110.26 |
| 30～60日未満 | 112.26 | 102.56 | 110.85 |
| 60日以上 | 103.30 | 107.60 | 112.87 |

軽油価格推移表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

| | スタンド平均 | ローリー平均 | カード平均 |
|----------|--------|--------|--------|
| 2018年7月 | 108.41 | 102.29 | 107.80 |
| 2018年8月 | 107.78 | 101.46 | 107.66 |
| 2018年9月 | 112.24 | 103.59 | 110.89 |
| 2018年10月 | 115.33 | 108.57 | 114.84 |
| 2018年11月 | 112.97 | 102.65 | 110.85 |

※消費税抜きの価格となります。

トラック協会・陸災防奈良県支部

3月の行事(予定)表

| 日 | 曜 | 時 間 | 行 事 | 場 所 |
|----|---|--------|-------------------------------------|----------------|
| 1 | 金 | 9:00～ | 運行管理者試験対策講習会 | 奈良県トラック会館 |
| 3 | 日 | 13:00～ | 平成30年度第2回運行管理者試験 | 奈良春日野国際フォーラム別館 |
| 5 | 火 | 10:00～ | 第8回トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会 | 奈良県トラック会館 |
| 6 | 水 | 9:00～ | 車両系荷役運搬機械等作業指揮者教育講習会 | 奈良県トラック会館 |
| 9 | 土 | 9:00～ | フォークリフト運転技能講習会【学科】 | 奈良県トラック会館 |
| 12 | 火 | 14:00～ | トラック運送業界の働き方改革実現に向けたアクションプラン等周知セミナー | 奈良県トラック会館 |
| 13 | 水 | 13:30～ | TV会議システムを利用した「特殊車両通行許可制度講習会」 | 奈良県トラック会館 |
| 15 | 金 | 10:00～ | 第32回奈良県適正化事業実施機関評議委員会 | 奈良県トラック会館 |
| 16 | 土 | 8:30～ | フォークリフト運転技能講習会【実技2日間】 | 奈良県トラック会館 |
| 17 | 日 | 8:30～ | フォークリフト運転技能講習会【実技4日間】 | 奈良県トラック会館 |
| 18 | 月 | 13:00～ | 第3回適正化実施対策委員会 | 奈良県トラック会館 |
| 23 | 土 | 8:30～ | フォークリフト運転技能講習会【実技4日間】 | 奈良県トラック会館 |
| 24 | 日 | 8:30～ | フォークリフト運転技能講習会【実技4日間】 | 奈良県トラック会館 |

4月の行事(予定)表

| 日 | 曜 | 時 間 | 行 事 | 場 所 |
|----|---|--------|----------|-----------|
| 25 | 木 | 12:00～ | 第269回理事会 | 奈良県トラック会館 |



適正化事業・巡回指導報告書

奈良県貨物自動車運送適正化事業実施機関

| 平成30年度実施状況 | | |
|------------|------|-------|
| 実施目標件数 | 実施件数 | 実施率 |
| 220件 | 214件 | 97.3% |

| 平成31年1月実施状況 | | | |
|-------------|------|-------|------------|
| 計画件数 | 実施件数 | 実施率 | 巡回延出動台(日)数 |
| 30件 | 25件 | 83.3% | 14台 |

| 調査事項 | | 指導件数 | 指導件数上位 |
|-----------------|--|------|--------|
| I. 事業計画等 | 1. 主たる事務所及び営業所の名称、位置に変更はないか。 | 0 | |
| | 2. 営業所に配置する事業用自動車の種別及び数に変更はないか。 | 1 | |
| | 3. 自動車庫の位置及び収容能力に変更はないか。 | 1 | |
| | 4. 乗務員の休憩・睡眠施設の位置、収容能力は適正か。 | 0 | |
| | 5. 乗務員の休憩・睡眠施設の保守、管理は適正か。 | 0 | |
| | 6. 届出事項に変更はないか。(役員・社員、特定貨物に係る荷主の名称変更等) | 0 | |
| | 7. 自家用貨物自動車の違法な営業類似行為(白トラの利用等)はないか。 | 0 | |
| | 8. 名義貸し、事業の貸渡し等はないか。 | 0 | |
| II. 帳簿類の整備、報告等 | 1. 事故記録が適正に記録され、保存されているか。 | 1 | |
| | 2. 自動車事故報告書を提出しているか。 | 0 | |
| | 3. 運転者台帳及び従業員台帳が適正に記入等され、保存されているか。 | 1 | |
| | 4. 車両台帳が整備され、適正に記入等されているか。 | 0 | |
| | 5. 事業報告書及び事業実績報告書を提出しているか。(本社巡回に限る) | 9 | ⑤ |
| III. 運行管理等 | 1. 運行管理規程が定められているか。 | 2 | |
| | ○ 2. 運行管理者が選任され、届出されているか。 | 0 | |
| | 3. 運行管理者に所定の研修を受けさせているか。 | 4 | |
| | 4. 事業計画に従い、必要な員数の運転者を確保しているか。 | 3 | |
| | ○ 5. 過労防止を配慮し、適正に管理されているか。 | 17 | ① |
| | 6. 過積載による運送を行っていないか。 ☆ | 0 | |
| | ○ 7. 点呼の実施及びその記録、保存は適正か。 | 8 | |
| | 8. 乗務等の記録(運転日報)の作成・保存は適正か。 | 2 | |
| | 9. 運行記録計による記録及びその保存・活用は適正か。 ☆ | 4 | |
| | 10. 運行指示書の作成、指示、携行、保存は適正か。 | 2 | |
| | ○ 11. 乗務員に対する輸送の安全確保に必要な指導監督を行っているか。 | 12 | ③ |
| | ○ 12. 特定の乗務員に対して特別な指導を行っているか。 | 9 | ⑤ |
| | ○ 13. 特定の乗務員に対して適性診断を受けさせているか。 | 7 | |
| IV. 車両管理等 | 1. 整備管理規程の制定及び整備管理業務がなされているか。 | 0 | |
| | ○ 2. 整備管理者が選任され、届出されているか。 | 0 | |
| | 3. 整備管理者に所定の研修を受けさせているか。 | 6 | |
| | 4. 日常点検基準を作成し、これに基づき点検を適正に行っているか。 | 3 | |
| | ○ 5. 定期点検及びその保存がされているか。 | 6 | |
| V. 労基法等 | 1. 就業規則が制定され、届出されているか。 | 1 | |
| | 2. 36協定が締結され、届出されているか。 | 6 | |
| | 3. 労働時間、休日労働について違法性はないか。(運転時間を除く) | 0 | |
| | ○ 4. 所要の健康診断を実施し、その記録・保存が適正にされているか。 | 12 | ③ |
| VI. 法定福利 | 1. 労災保険・雇用保険に加入しているか。 | 7 | |
| | 2. 健康保険・厚生年金保険に加入しているか。 | 8 | |
| VII. 運輸安全マネジメント | 1. 運輸安全マネジメントの実施は適正か。 | 17 | ① |
| 指導件数合計 | | 149 | |

(注) ○…重点指導項目 ☆…霊柩は項目から除外

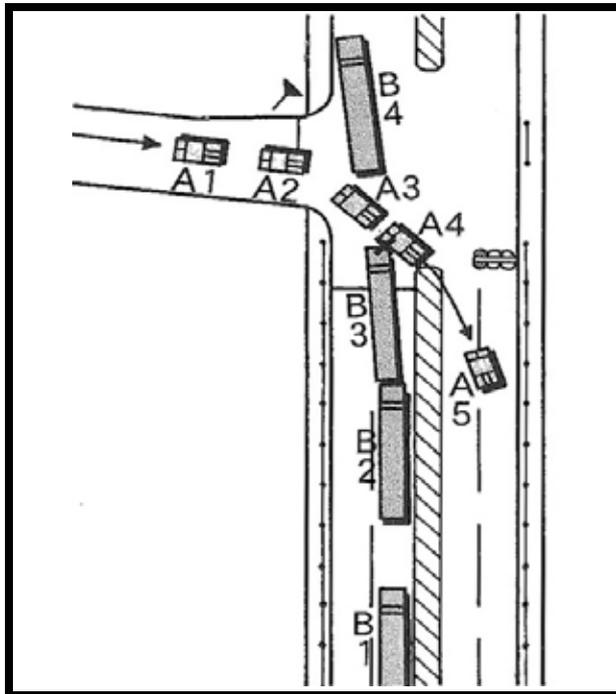
| | A | B | C | D | E | その他 | 合計 |
|-------|----|----|-------|-------|----|-----|--------|
| 通常 | 1件 | 2件 | 7(1)件 | 7(1)件 | 3件 | 件 | 20(2)件 |
| 新規参入 | 件 | 件 | 件 | 1(1)件 | 件 | 件 | 1(1)件 |
| 新規(他) | 1件 | 件 | 1件 | 件 | 件 | 件 | 2件 |
| 特別(労) | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 2件 | 2件 |
| 特別(他) | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 |
| 総合 | 2件 | 2件 | 8(1)件 | 8(2)件 | 3件 | 2件 | 25(3)件 |

※ () は会員外の件数です

事業用自動車事故事例 No.42

右折する普通乗用車と大型貨物車の事故

■事故の概況



事故類型：右折時衝突

発生日時：

当事者A：普通乗用車 20歳代 女性

当事者B：政令大型トラック

30歳代 男性

(事業用運転者)

■ 事故の概要

Aは、一時停止規制のあるT字路交差点を右折するため前車に続き一旦停止しました。右方から進行中のB車を発見しましたが、左方からの車両がなかったので前車に続き発進し、右折を開始しました。その時クラクションが鳴り、B車の接近に気づいて衝突を避けるために加速しましたが間に合わずB車に衝突しました。

Bは、片側2車線道路の第2車線を時速約70kmで走行中、前方青信号の交差点左方道路から右折してきたA車を発見し、エンブレキで減速しましたが、先行車に続いてA車が右折してきたため、クラクションを鳴らし警告を発して、そのまま直進しようとしていました。しかし、A車がそのまま進行してきたため、左に急ハンドルを切り急ブレーキを踏みましたが間に合わず自車右前面がA車右後面に衝突しました。

■ 事故から学ぶ

この事故は、Aの判断ミスによる無理な右折が主な原因と言えます。B車はAが判断したより速く接近しており、結果的に衝突してしまいました。AはB車が進行してくるのを発見したのですから、停止線できちんと停止してB車の動きに注意し、その通過を待ってから発進すべきでした。安易に前車に追従して進行することは非常に危険な行為です。

Bにも落ち度がないとは言えません。Bは、A車の先行車が右折進行してきた時に減速しましたが、続いて進行してきたA車を発見してもクラクションを鳴らしただけで、そのまま進行できるものと考えました。相手車が必ずしもクラクションの意図を理解するとは限りません。安全を最優先に考えれば、A車に進路を譲ることも可能でした。自分の優先進行よりも安全を優先に考え、譲り合いの精神で運転しましょう。

K I T 事業のご案内

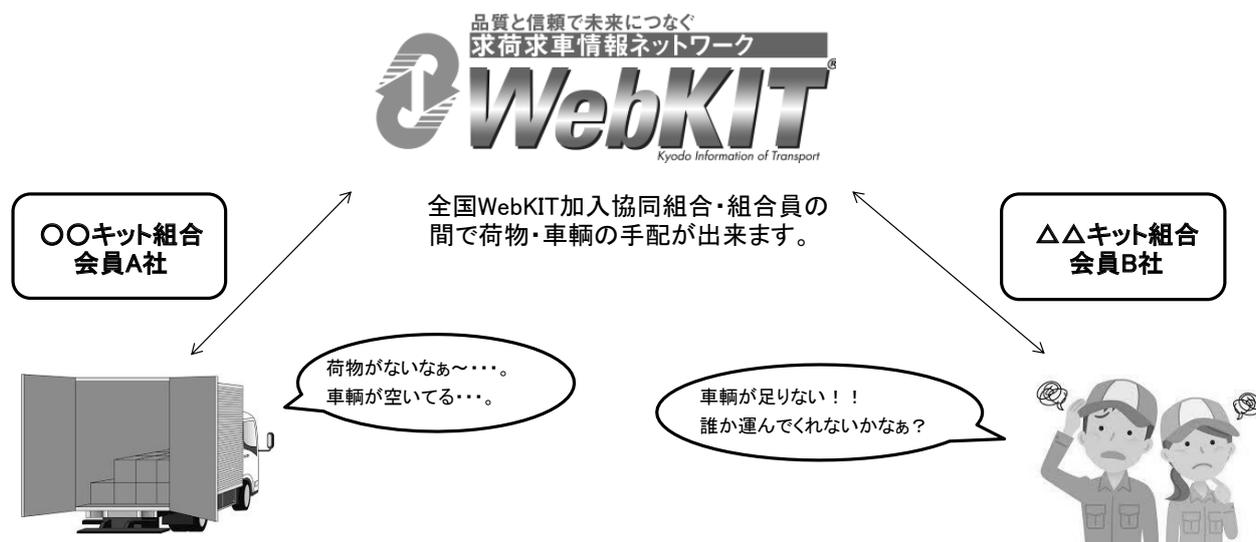
Kyodo Information of Transport

K I T(協同・情報・輸送) 事業のご案内

キット K ・ I ・ T

奈良県キット事業協同組合は平成12年6月から事業を開始しております。

キット事業とは、インターネット上にて、荷物及び車両を検索し、条件が合えば成約する事業で、空車を無くし、実車率を高める情報サイトです。



*** 運賃の集金は組合精算ですので安心です。**

*** 運賃の支払いは45日サイトです。**

☆輸送

運賃＜実例＞

◎大阪(茨木市) → 埼玉(深谷市) 大型車

運賃 85,000円(税抜き)

◎大阪(住之江区) → 愛知(安城市) 4トン車

運賃 43,000円(税抜き)

☆軽油販売

エネクスフリート 軽油価格

| 平成30年度 | 12月 | 1月 |
|--------|-----|-----|
| 軽油 | 99円 | 97円 |

(単価は日本貨物運送事業協同組合連合会
(日貨協連)の全国統一価格です。)

☆尿素販売

アドブルー 1L=52円(2019年1月現在)

*** 軽油・尿素の支払いは50日サイトです。**

お問い合わせ

奈良県キット事業協同組合

〒639-1103

奈良県大和郡山市美濃庄町170-15

TEL 0743-58-6080 FAX 0743-58-6081

近畿交通共済からのお知らせ

走りだそう 新しい未来へ

無事故・無違反優良ドライバーコンクール

2019年度

(コンクール実施期間) 2019年4月1日～2020年3月31日

近畿交通共済協同組合では、安全運転の模範となる優良なドライバーを表彰する「無事故・無違反優良ドライバーコンクール」を毎年実施しています。コンクール実施期間において無事故・未違反を達成したドライバーには賞状・記念品を贈呈します。

2019年度

無事故・無違反ドライバーコンクール実施要領

1. 応募資格

2019年4月1日現在 近畿共済に契約のある組合員

2. 応募方法

2019年4月末日までにエントリー用紙を共済宛てにFAXしてください。

3. コンクール表彰対象ドライバー

- ① 2019年4月1日～2020年3月31日の1年間在職者
- ② コンクール期間中、無事故・無違反である者
- ③ 営業用自動車の運転業務に専従している者

※ 1組合員の参加ドライバーの人数は2019年4月1日現在の対人共済契約台数が上限となります。

4. 達成者の確認

コンクール期間終了後、エントリーいただきました組合員から下記①～②の書類提出をお願いします。(2020年4月頃に共済より取り付け書類の案内をいたします)

- ① 達成ドライバーの「運転記録証明書」
- ② 達成ドライバー推薦用紙

5. 贈呈の内容

- ① 達成者されたドライバー全員に賞状と記念品を贈呈します
- ② 応募された組合員に記念品を贈呈します。

お問い合わせは 事故防止サービス課 06-6965-2826

自動車共済・自賠償共済はぜひ近畿共済でご契約を

近畿共済は貨物自動車運送事業者が相互扶助の精神のもと、組織された共済組合です。

お問い合わせ・連絡先 奈良事務所 (0743-59-1701) まで



近畿交通共済協同組合
TEL: 06-6965-2826 FAX: 06-6965-2828

奈良県警察本部からのお知らせ

1 平成31年の県内交通事故発生状況(2月15日現在)

| 区分 | 平成31年中 | 平成30年中 | 増減数 | 備考 |
|--------|---------|---------|--------|------------|
| 総件数 | 4,734 件 | 5,479 件 | -745 件 | 1日に約 103 件 |
| 人身事故件数 | 427 件 | 524 件 | -97 件 | 1日に約 9 件 |
| | 死傷者 | 4 人 | 2 人 | 約 11日に 1 人 |
| | 負傷者数 | 515 人 | 650 人 | -135 人 |
| 物損事故件数 | 4,307 件 | 4,955 件 | -648 件 | 1日に約 93 件 |

(データは概数)

2 「交通死亡事故連続発生」

マナーアップ大和路2019

～交通安全「やまとじ」の実践～

や 夜間に目立つ反射材、前照灯の早め点灯と上向き点灯

夜間は、自動車から自分の存在が目立つように反射材を着けましょう。

夕暮れ時は、自分の存在を知らせるために、早めに前照灯を点灯すると対向車や先行車がないときなど、周囲の認知が深まり、基本的なハイビーム(上向き)を活用しましょう。

ま 待った、飲酒運転。ハンドルキーパーで安全・安心

飲酒運転は「犯罪」です。刑事罰では飲酒運転に罰金・懲り続けますが、軽微な飲酒運転による事故が今般発生しました。飲酒運転等の悪質・危険運転者の情報提供をお願いします。

と 止まってゆずろう、横断歩道は歩行者優先

道路横断中の歩行者が被る交通死亡事故が、いまだ多く発生しています。

| 区分 | 件数 |
|-----|----|
| 四輪車 | 17 |
| 二輪車 | 4 |
| 原付車 | 10 |
| 自転車 | 2 |
| 歩行者 | 12 |

じ 自転車は車の仲間、ルールを守って安全運転

自転車安全利用三原則

1. 自転車は、道路は原則、歩道は例外
2. 車道は左側通行
3. 歩道は歩行者優先で、車道は左側通行
4. 安全ルールを守る

深夜から未明にかけての交通事故抑止対策等の強化

2月8日から11日までの間に3件3人の交通死亡事故が発生した。うち2件は、深夜から未明にかけて、新聞配達、牛乳配達、ゴミ収集の業務中であった。また、昨年1月12月の未明に業務運行中の車両による交通死亡事故が発生しています。

- ◎ 深夜から未明の時間帯は、交通量も少なく、運転者の注意力が減退し、速度も出やすくなることなどから、重大交通事故発生の危険性が高まります。
- ◎ 運転者からヒヤリハットの経験を聴取するなどにより、運行ルート等の危険箇所の把握と事業所内での情報共有を行い、交通事故防止に向けた適切な運行管理に努めてください。
- ◎ 運転時には、法令を遵守し、自分の身をを守るヘルメット・シートベルトを正しく着用すると共に、対向車や先行車がないときは、ハイビーム(上向き前照灯)を有効に活用してください。
- ◎ 交差点や後退時の交通死亡事故が発生しています。安全確認を確実に行ってください。
- ◎ 運転業務中だけでなく、出退勤時などにおいても交通事故防止に努め、夜間歩行中には必ず反射材やライトなどを着用(所持)してください。

3 奈良県警察官採用試験の実施

| 警察官(第1回)採用試験 | |
|--------------|-----------------------------------|
| 試験案内配布開始 | 3月1日 |
| 受付期間 | 3月4日～4月19日 |
| 試験区分 | A男性・A女性 武道A男性・武道A女性 サイバー捜査官 |

| 警察官(第2回)採用試験 | |
|--------------|-----------------------------------|
| 試験案内配布開始 | 7月1日 |
| 受付期間 | 7月5日～8月23日 |
| 試験区分 | A男性・A女性 B男性・B女性 武道B男性・武道B女性 |

採用パンフレットは各警察署、交番でも配布しています。

詳しくは、採用フリーダイヤル0120-351-204
若しくは、奈良県警察ホームページにて。



近畿運輸局自動車関係功労者表彰式

日：平成31年2月21日(木)

場所：大阪合同庁舎第4号館4階

八木一夫近畿運輸局長から、藤俊運輸株式会社 廣瀬久雄氏、山田運送 山田忠氏が事業功労者として表彰されました。



▲廣瀬久雄氏



▲山田忠氏



交通安全セミナー

日時：平成31年2月19日(火) 午後1時30分～
場所：上牧町役場西館3階集会室、役場駐車場

主催：(公社) 奈良県トラック協会
後援：上牧町、特定非営利活動法人 楽しいまちづくりの会
コーディネート：帝塚山大学 蓮花一己 学長 参加者：約100人



日本一交通安全なまちを目指して！



▲上牧町の西山義憲副町長が「日本一交通安全なまち上牧町を目指したい」とあいさつ。

(公社) 奈良県トラック協会は、上牧町や地元の特特定非営利活動法人楽しいまちづくりの会の鶴敏朗理事長や藤村安則副理事長の協力を得て地域の子どもや高齢者の交通安全について考えるセミナーを開催しました。セミナーは帝塚山大学の蓮花一己学長がコーディネート。上牧町の西山義憲副町長のあいさつ

のあと大阪国際大学人間科学部の山口直範教授と(独)日本学術振興会・同志社大学の太子のぞみ 特別研究員が、それぞれ子どもと高齢者の行動と交通安全について解説しました。また講習の合間には参加者がトラッ

クの運転席に乗って視野と死角を確認。ドライバー目線での見え方を体感してもらいました。事務局では交通安全の反射材を配るなど協会の活動もPRしました。



▲交通安全反射材を人形に取り付け、事故防止啓発品を展示。

主なセミナーの内容は以下の通りです。

子どもの行動と交通安全について

講師：大阪国際大学 人間科学部 人間健康科学科 教授 山口直範 氏

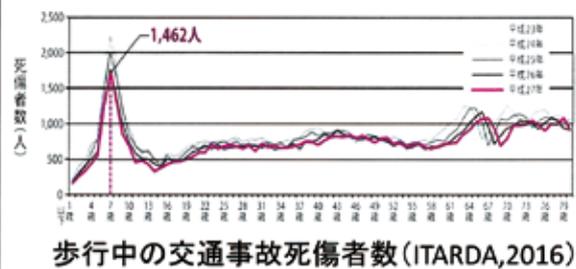
歩行中の事故は7才の子どもが一番多い。小学校でいうと1年生。登下校時に限らず、平日の日中で、男の子が女の子の約2倍、事故に遭っている。発達心理学の観点からみると、①子どもは見えていない、②まだ他者理解ができない、③感情コントロールが苦手、といった特徴がある。心理学を活用した教育技法で危険を察知する感受性を豊かにし、危険から遠ざけるばかりではなく、能動的に考え、自ら学び習う体験型の交通安全教育が大事。「ピグマリオン」効果というのがあり、人は期待されたとおりの成果を出す

傾向がある。小学校の3年生になると自転車での事故が増えてくる。デンマークでは幼児に自転車教育をしており、京都でも実験が始まっているが、3年になる前の教育でないと間に合わない。子どもの命より大切なものはない。被害者にも加害者にもならないよう、休日に小学校のグラウンドを使うなど、いつもの知っている場所で楽しく学べる工夫をしてほしい。



▲山口直範氏

2. 子どもの歩行中の事故



高齢者の行動と交通安全について

講師：(独) 日本学術振興会・同志社大学 特別研究員 太子のぞみ 氏

加齢に伴う変化には正常加齢と病的加齢がある。高齢者の事故が増えているわけではないが、高齢者は事故に遭ったとき亡くなりやすい。高齢ドライバーが事故を起こしやすい場所は小・中規模の道路、信号のない交差点、一時停止の交差点で、出会い頭の事故が多い。無信号の交差点で右折の際に左方向の首ふりを伴う確認が不十分であったり、一時停止規制のある道路で加減速のタイミングが遅いなどの特徴がある。多様な年齢層のドライバーが走行していることを念頭に運転する新しい交通社会が必要。事故にあわないために対処する「運転補償方略」という運転習慣を調整する方法がある。夜間や雨天の運転を避けたり、負荷の高い経路を走らない、走行中はオーディオなどの

操作をしないなど。運転時の習慣を見直すことで事故や不安全な運転の抑制に効果がある。認知症や無呼吸症候群など病的な加齢の場合は要注意であるが、正常な加齢の場合、補償方略を活用したり、高齢期以前からの予防的教育で交通安全対策を講じることができる。高齢になると有効視野が狭くなるので横断時の行動が無警戒であったり、スキルが低下している。免許のない高齢歩行者への交通安全教育や事故多発地点における現地調査が必要。



▲太子のぞみ氏

リスクの高い歩行行動の例



トラックの運転席に乗って安全を確かめよう

白いひもとカラーコーンで運転席から見える範囲を体感してもらおう試み。小学校に通う子ども

をもつお母さんや、高齢の方まで、運転席からの視界を確認。「こんなに高いんや」などと感

想を述べながら乗りました。協力は誠運輸株式会社。



▲視野と死角を確認するパネル



▲白いひもから下が運転席からの死角



▲運転席に座るために並ぶ参加者

帝塚山大学蓮花学長による講評



▲蓮花一己学長

子どもの交通安全は昔からのテーマ。昭和45年くらいから比べると子どもの事故は劇的に減っているが、小学校1年生の事故が多いことが分かったときは驚いた。小学校低学年の事故は先生や保護者、地域の方の理解がないと減らすことはできない。こどもが大きくなって行動範囲が広がると事故を招いてし

まうことになる。子どもをサポートしながら少しずつ行動範囲を広げられるよう進めていき、自立へと導かないといけない。高齢者の交通安全も大きなテーマ。元気な高齢者にどんどん社会参加をしてもらうためにも、運転は大切なツール。安易に免許を取り上げるより、危ない人には再教育をすべきだし、衝突被害低減ブレーキの付いている車に乗ると事故は半分くらいに減る。国もそういう方向に進んでいるが、運転支援装置をもっと安く標準化装備にすれば事故の低減につながる。ただその車を使いこなすためには50代60代の段階で教習をやり直す必要が

ある。高齢者も子どもも自分で行動できるよう、我々専門家も市民も行政も一緒になってサポートする必要がある。まちづくりや道路づくりなども行政まかせにしないで市民の参加や提案で一緒に考える社会が必要。上牧町は事故の少ない町ではあるが、事故ゼロになるまちになっていただきたい。



▲閉会のあいさつをする鶴敏朗理事長



トラック奈良 2019年3月 第299号

発行 公益社団法人 奈良県トラック協会

奈良県大和郡山市額田部北町 981 番地の 6 編集発行人 森本万司
TEL.0743-23-1200 (代) FAX.0743-23-1212 編集委員長 鳥山幸男

**荷役5大災害の防止対策
を徹底しましょう！**

- ①荷台等からの墜落・転落
- ②荷台等での荷崩れ
- ③フォークリフト使用時
- ④トラックの無人暴走
- ⑤トラック後退時